

## 臨床研究に関する情報公開

当院では以下の臨床研究を実施しています。この研究は通常の診療で得られる試料や情報を利用することによって行います。このような研究は厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、個別の説明と同意を得る代わりに、研究内容の情報を公開することが必要とされております。

この研究に関するお問い合わせがありましたら以下の「問い合わせ先」へご照会ください。また、資料や情報がこの研究で用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので以下の「問い合わせ先」までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**【研究課題】** 子宮頸癌に対するメトホルミンの有効性についての後方視的検討

**【研究責任者】** 産婦人科 涌井 之雄

**【研究目的】** 子宮頸癌患者を対象として、糖尿病の合併の有無と、糖尿病薬としてのメトホルミン使用の有無を後方視的に調査し、子宮頸癌治療に及ぼすメトホルミンの影響について検討する。

**【研究期間】** 倫理委員会承認後から 2021 年 5 月 31 日

**【研究対象】** 組織学的に確認された原発性子宮頸癌（扁平上皮癌・腺癌・腺扁平上皮癌のいずれかで、診断時年齢が 30-80 歳）のうち、以下を対象とする。  
FIGO 分類（FIGO2008）で stage II-IVA であり、初回治療として放射線療法または化学放射線同時療法を受けた患者のうち、糖尿病を合併している患者 期間;2013 年 1 月 1 日～ 2015 年 12 月 31 日までの 3 年間 2. FIGO 分類（FIGO2008）で stage IVB または再発・残存子宮頸癌に対し、ペバシズマブを含む全身化学療法を受けた患者 期間 ; 2016 年 5 月 23 日（日本での子宮頸癌に対するペバシズマブ保険承認日）～ 2017 年 12 月 31 日までの約 1.5 年間

**【問い合わせ先】**

北海道札幌市豊平区平岸 1 条 6 丁目 3 - 4 0

KKR 札幌医療センター 所属 産婦人科 担当 涌井 之雄

電話 011-822-1811 FAX 011-841-4572